



矢川だより

特集

滝乃川クッキーが生まれる場所



No.131

2023.08.Summer



矢川メルカード商店街の米屋「三田食糧（ナック三田店）」の3代目。30年以上お米の配達をしている穂高さんは体力には自信があり、食品メーカーで研究員をしていた真由美さんは食や栄養の知識が豊富。お店ではお米の栄養面のアドバイスを聞くこともできる。（お米の配達は5kgから）

矢川 の ひと



三田食糧 ナック三田店
三田穂高さん 真由美さん

矢川に商店街ができた頃から 50年以上続くお米屋さん

この店は、日本がまだ戦争をしていた1945（昭和20）年、谷保天満宮の前を通る甲州街道沿いに開業しました。平和が訪れて、国立に団地ができて住民が増え始めた1972（昭和47年）に、今の場所に移転したんです。当時は買い物客で前が見えなくなるほど活気のある商店街だったんですよ、と言うと驚くお客さんが多いですね。今ではすっかり落ち着いています。今年はお店の裏手に「矢川プラス」ができ、親子連れのお客さんが増えました。

配達では、国立市全域のお家やお店、施設を回ります。幼稚園や保育園にも配達しているので、「子どもが「保育園のお米が美味しい」と言うので、調べて来ました」と訪ねてきてくださるお客さんもいるんです。滝乃川学園でも、実は50年以上うちのお米を使っているんですよ。

娘が滝乃川学園の職員として働いています。大学は法学部を出ましたが、福祉施設の実習で障害のある方々と触れ合う体験をして、とてもやりがいを感じたそうです。まずはアルバイトとして働きながら資格を取り、今は職員に。天職だと感じているようです。

“好きこそものの上手なれ”。親子共に、その言葉を実感しています。

まちへ開かれた
滝乃川学園には
日々、いろんなお客さんが
やってきます

ポニーの華ちゃんは
年に一度のお客さん

代わりばんこに挨拶に訪れる
人々の顔ぶれを

来年も覚えているでしょうか

滝乃川学園からのお便り

「矢川だより」

この夏は、矢川の商店街の
お祭りも再開します



滝乃川学園内を流れる矢川沿いを歩くポニーの華ちゃん

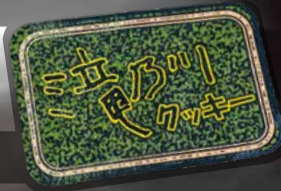
特集 滝乃川クッキー

が生まれる場所



滝乃川クッキーをオーブンに入れる利用者さん

毎年春の「くにたちさくらフェスティバル」や、今秋に滝乃川学園の敷地内で開催される「ものの市」などのお祭りやイベントおよび一般にも販売される滝乃川学園のオリジナルクッキーがあります。その名も「滝乃川クッキー」。プレーン、抹茶、チョコの3種類で、それぞれ8個入り150円。素朴な味わいが人気で、イベントのたび買いに来るファンもいる、そんな滝乃川クッキーはどのようにして作られているのでしょうか。



利用者さんが書いた文字を配した滝乃川クッキーのパッケージ

お話を聞いた人
 成人部 サービス管理責任者
 相島 歩惟さん

滝乃川学園菓子工房

滝乃川クッキーを作っている菓子工房は、滝乃川学園成人部の生活介護（通所）の一つのグループとして、約10年前に生まれました。学園や地域で暮らす135名近くの知的障害のある方が利用している生活介護。利用者さんがやりたいことに生き活きと取り組めるよう、相性や特性に合わせた18のグループに分かれており、そのうちの一つが菓子工房です。

菓子工房に所属している利用者さん9名と、滝乃川学園の職員3名が、クッキーやパウンドケーキ、プリンなどをここで作っています。利用者さんや職員は、マスクや手袋、コック服を身に着けてから作業に入ります。「クッキー8個」と数えることはできなくても、職員がお皿を8枚用意して、「ここに置いてね」と言えば、その作業はできる。



滝乃川クッキーを特製のパッケージで個装



滝乃川クッキーを一つずつトレイに並べる



利用者さんがお菓子を配達に行くことも

そんなふうに通じ合っていくコミュニケーションをとりながら工夫をして、その人の「好き」や「得意」を伸ばしながら、お菓子を一つひとつ丁寧に作っています。パッケージの「滝乃川クッキー」の味のある文字も、利用者さんが書いたもの。

お菓子作りのやりがい

お菓子作りはとても繊細で、時には型への流し込みやパッケージ作業に上手いかなんかということも……。一番大切にしているのは、利用者さんがお菓子作りの工程の中から得意なことを見つける、楽しみながらできること。学園内のお誕生日会などでお菓子のオーダーが来ると、注文を取った配達するのが得意な利用者さんが活躍しています。「ありがとう」「おいしかったよ」の言葉が、菓子工房の人たちのやりがいです。

滝乃川学園ものの市



昨年開催時の様子

国立駅をはじめJR沿線の駅で開催されている、地域で暮らす障害のある作り手による作品と出合えるイベント「ものづくりのわ」。その開催団体の協力のもと、地域の団体やお店、株式会社JR中央線コミュニティデザイン、そして滝乃川学園が一体となり、滝乃川学園の敷地内を舞台に「ものの市」として拡大しました。

初開催の2022年秋に続き、今秋も10月28日（土）に「第2回滝乃川学園ものの市」を開催する予定です。地域に開かれた学園へ、ぜひお越しください！

「ものづくりのわ」の開催スケジュール

日時 | 2023年 9月16日（土）・17日（日）

12月 2日（土）・ 3日（日）

2024年 3月23日（土）・24日（日）

時間 | 各回 10～17時

場所 | 国立駅中央改札前

滝乃川学園も
参加します！

勤続のお祝いに“天使のクッキー”

創立者記念事業を開催しました

滝乃川学園では長く勤める職員も多く、勤続5～40年（5年単位）の職員を毎年表彰しています。その際に職員に贈られる記念品が、特製の「天使のクッキー」です。滝乃川学園特注のクッキーであり、通常は食べることが出来ない特別品。「食べ応えがあって、すごく美味しいんです！」と5年に一度の楽しみにしている職員もいます。

昨年までは新型コロナウイルス感染症の影響もあり、創立者記念事業は縮小して開催していましたが、今年は通常通り令和5年6月10日に創立者記念事業を開催しました。滝乃川学園をご支援いただいた皆様と永年勤続5年となる職員にお集まりいただき、理事長より表彰状と記念品が贈られました。



天使のクッキー



同期が久々に集まり、職員の笑顔が見られました

「おいしい」から広がるつながり
もともとはお菓子作りが得意な職員が中心となり、立ち上げられた菓子工房。生活介護の一環として本格的に動き出してから、ずっと家庭用オーブンを使っていましたが、イベントのたびににお菓子が完売するようになりました。一度に作れる量を増やすために、このた



び「東京都共同募金会の共同募金整備費・特別事業費配分（A配分）」を決定いただき、プロ仕様のコンベクションオーブンを導入しました。国立在任（当時）のパティシエ・小倉優太さんにプロデュースいただき、新商品「ブルドネージュ」を共同開発するなど、味やラインナップのこだわりも広がっています。



コンベクションオーブンで試しに焼いたふっくらとしたシフォンケーキ



試しに作ったプリンも美味しそう



担当の方にオーブンの使い方を教わる



お菓子をきつかけに、成人部の他のものづくり部門や、地域のひとのコラボが生まれることも。人とのふれあいの中で成長していく菓子工房のお菓子、一度味わってみませんか？

ご注文があればお作りします。
問い合わせは滝乃川学園まで。
（担当：永田・水島）

矢川のまちめぐり

自然と農、歴史と文化、人々の暮らしがゆるやかに流れる矢川エリアを中心に、国立のまちをめぐりたくなるスポットを紹介します。

今回のテーマ

矢川メルカード
商店街

サマーデイズ ナイト

矢川メルカード商店街全体を歩行者天国にして開催される、毎年恒例のお祭り。露店が約20店舗並びます。今年は、「くにたち未来共創拠点 矢川プラズ」全面協力のもと、例年より拡大開催となります。阿波おどり、ストリートダンス、ウクレレバンド、マジックショー、ビールズバンドなど、どれも見応えあり。夜まで続くお祭りをぜひお楽しみください。

開催 9月2日(土) 16時～21時
会場 JR南武線北口出てすぐ



大人気の阿波踊り

東京女子体育大学の学生の皆さんなど多くの方に支えられながら実施されています



当日は商店街が歩行者天国になります

三田食糧 (ナック三田店)

国立で約80年続くお米屋さん。3代目夫婦がお店を切り盛りしています。ぬかや胚芽を完全に取り除いた「白米」から、お好みの精米具合の「分つき米」まで、その場で精米してくれま。安心安全な調味料やジュースなどの食品も人気。8月初旬からは新米も並びはじめ、とれたて・精米したてが味わえます。

◆ 国立市富士見台4-12-12-9



玲音香琲 レノンコーヒー

「レノンブレンド」など約20種類の自家焙煎コーヒー豆と、自家製トマトソースの Pasta や手作りのケーキが人気のカフェ。ビールズ好きの店主はデザインでもあり、矢川メルカード商店街のゆるキャラ・やがわんの生みの親。「三田食糧」の看板や、サマーデイズナイトのチラシもデザインしています。

◆ 国立市富士見台4-23-10

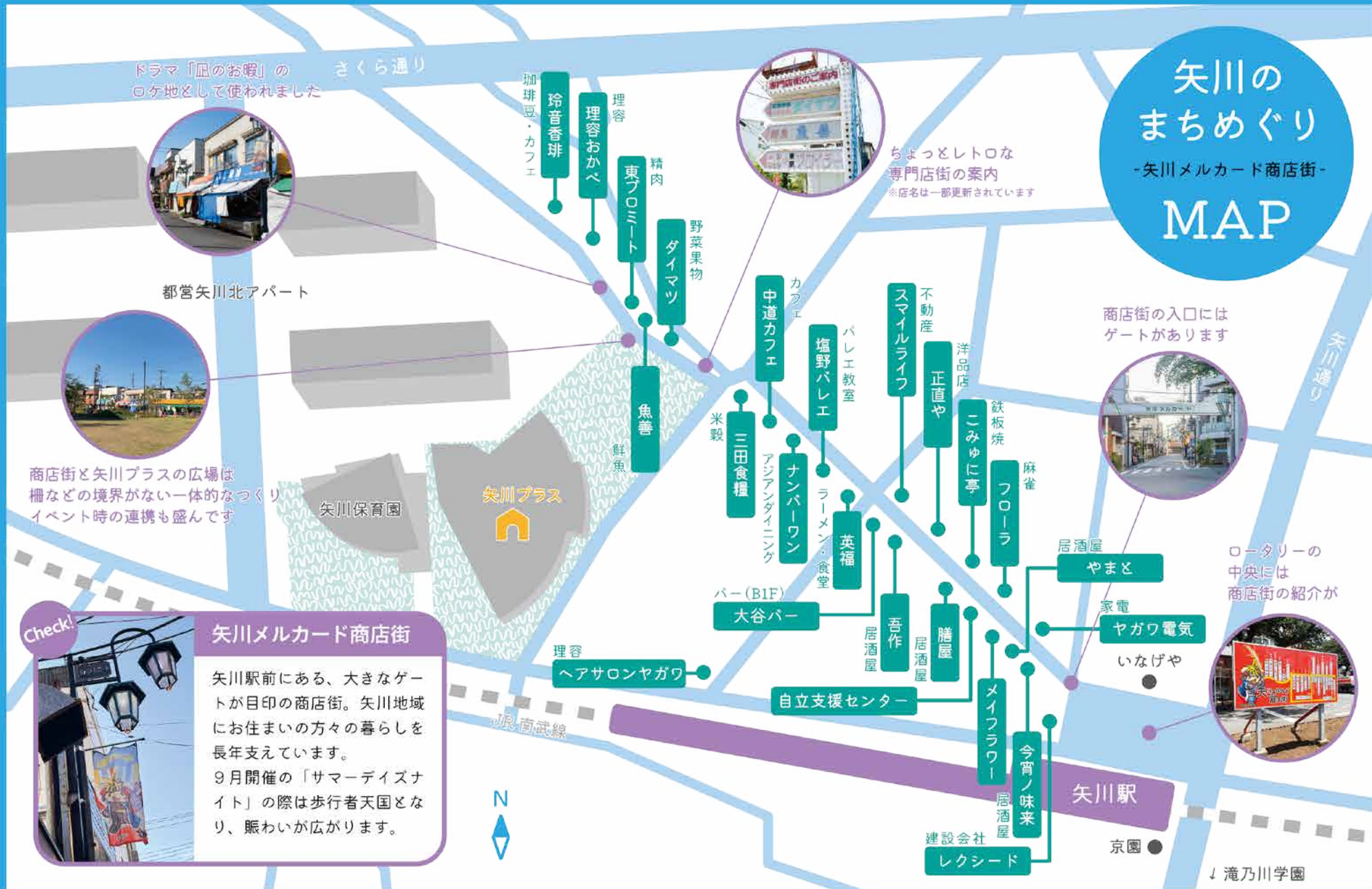


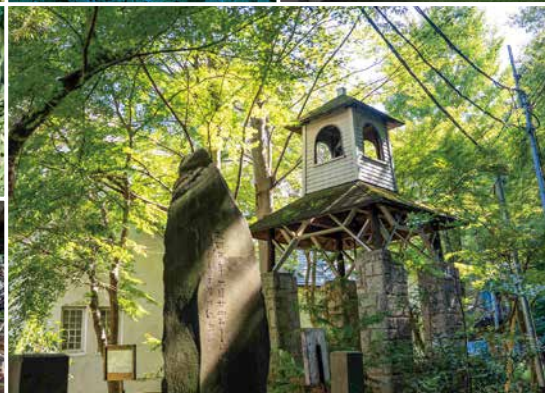
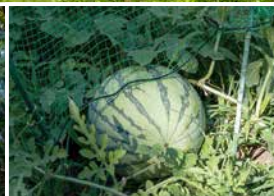
酒処 今宵ノ味 みらい

「今宵の味と時間が未来の潤いとなるように」がテーマの、雰囲気の良いくつろげる居酒屋。名古屋名物の手羽先唐揚げは、店主が研究を重ねて完成させた味。おだしと八丁味噌で少し甘めに煮込んだ名古屋おでんや、珍しい八丁味噌ソースつきの串揚げ、日替わりの逸品を、美味しいお酒と共にどうぞ。

◆ 国立市富士見台4-11-31









杉本 舜さん

勤続年数：3年

金児 奈央さん

勤続年数：20年

「色えんぴつ」では、ヘルパーを派遣し利用者さんの目的に合わせた行動をマンツーマンでサポートしています。初めてのことで、やりたかったことへの一歩を踏み出す利用者さんと、そばで支えるスタッフの、小さなチャレンジの様子とは？

知的障害のある人が地域で暮らしていけるように、日々の通院やお買い物、家の掃除や調理、散歩や遊びなど、目的に合わせた行動をサポートするのが「色えんぴつ」のスタッフの仕事です。

「初めて映画館で映画が観たい」「行ったことがない場所に行ってみたい」など、その人がこれまでやってみたくかったことにチャレンジすることも多いです」（金児）

「お出かけ当日までに、目的地までの安全な道や、交通機関の時刻表、自販機やベンチ、どんなトイレがあるかなど、様々なリサーチをしてプランを作ります。同じ『映画を観る』という目的でも、行ったことがない映画館に行ったり、通ったことのないルートを通ってみたりと、ちよ



とした新しい体験ができるようにしています。新しい情報に触れて、好きなものが増えたり、利用者さんの成長につながる様子を目の当たりにできると嬉しいですね」（杉本）

新しい体験をした時の嬉しい気持ちや驚きを、利用者さんはとても素直に、全体で表現してくれるそうです。

「色えんぴつのお出かけでは、これまで知らなかった利用者さんの新しい一面を見ることができました。自宅や施設だけでなく、レストランに行ってみる、電車に乗って遠出してみる、一人暮らしをし

てみる…：そんな小さな一歩の積み重ねが自信になり、可能性が広がっていく。その過程に立ち会えることが一番のやりがいです」（金児）

マンツーマンのお出かけだけでなく、4〜5人で日帰りの小旅行を楽しむ「エンジョイクラブ」では、地域の学生や社会人のボランティアさんが付き添うことも。エンジョイクラブの前身となった「サマーキャンプ」では、10人以上で海や山などへ出かけることもあったそうです。

「利用者さんの日々のチャレンジや、『色えんぴつ』の活動のこと、障害者福祉のこと



私たちと一緒に働きますか！

支援員・理学療法士・事務員 募集中

詳しくは滝乃川学園のホームページの「採用サイト」をご覧ください。見学等、随時受け付けています。

問い合わせ
法人本部運営管理部人事科
TEL | 042-573-3950

Instagramはじめました！
日々の「お出かけ」の様子を発信しています
滝乃川学園 色えんぴつ
@iroenpitsu_takinogawagakuen



登録制ヘルパー&「エンジョイクラブ」
ボランティア募集中！

できる時、好きな時間に利用者さんをサポートしませんか？
ボランティアを募集しています。まずはお問い合わせください。

問い合わせ：色えんぴつ TEL | 042-573-4233（直通）

を多くの人に知ってもらいたくて、今年からインスタグラムもはじめました！」（杉本）

矢川あたりの鳥たち虫たち

滝乃川学園のご近所、「国立あおいとり保育園」の園長・佐伯元行さんは、幼い頃から生き物博士！ そんな佐伯園長に、滝乃川学園界隈でその季節に見られる鳥や虫を教えてください。



その5
フクロウの仲間

写真・文：佐伯元行 ※写真はいずれも国立市外で撮影



コミミズクの成鳥



フクロウの成鳥



トラフズク雌親と巣立ち雛

先日夜、滝乃川学園の正門前にアオバズクラしき姿が。フクロウの仲間の多くは大きなウロのある木があると繁殖できます。本家フクロウは城山公園や谷保天満宮で声が聞かれていたり、コミミズクは多摩川で、トラフズクは府中市の国立寄りの多摩川や立川の昭和記念公園で目撃したという話も。学園の周りでもぜひ探してみてください。

者さんの日々の様子や健康状態、服薬などの情報を把握して、利用者さんのQOL（クオリティ・オブ・ライフ／生活の質）の向上を目指しています。

Q. 1日のスケジュールは？

午前：各部署や外部の方からのメールチェック、利用者さんの日常の様子について情報収集をします。朝礼の後、委託会社さんとの情報共有や、ミールラウンド（利用者さんの食事の様子を見て回る）を行います。

午後：ミールラウンドの記録や、栄養ケア計画書の作成、2ヶ月先の献立の確認などの事務作業を行います。

Q. 栄養士の仕事にやりがいを感じるときは？

委託会社さんと一緒に考えた献立が、「美味しかったよ」「また食べたいな」と、利用者さんや職員の皆さんの日々の楽しみにつながった時は嬉しかったですね。また、体重が減って困っている利用者さんがいらっしゃった時、医務科の職員さんに同行して、食事の提供方法や、その方の食べ方や嗜好に合わせたおやつを提案しました。その後、職員の方から「ご自身で進んで食事をするようになって、体重も少しずつ増えています」と言っていた時は、利用者さんの力になることができ、とても嬉しかったです。

管理栄養士って何？

お話を聞いた人

法人本部 管理栄養士

岡本剛さん 黒島仁美さん 石川未来和さん

Q. お仕事内容は？

管理栄養士は、病気の方から健康な方まで、一人一人に合わせた栄養指導や栄養管理を行います。滝乃川学園の給食を手がける委託会社さんの作成した献立が、それぞれの利用者さんに合っているか、安全に食事を提供できているかなどについて、みんなで話し合っています。

支援員さん、看護師さん、理学療法士さんなど、さまざまな職種の方に協力いただきながら、利用



利用者さんに関する情報交換をするカンファレンスの様子

ご支援のお願い

日頃より私たち滝乃川学園に温かいお心をお寄せいただき、深く感謝申し上げます。

私たち滝乃川学園は、障害のある人々がみずからの幸せを希求できる場を創造、提供し、それを支援する有為な人材を育て、学園の発展のみならず、わが国の障害者福祉のさらなる進歩に貢献できるよう、役職員一同、先駆者としての誇りを胸に、努力していく所存です。

引き続き、皆様のご指導とあたたかいご支援を宜しくお願い申し上げます。

お振り
込み先

【ゆうちょ銀行】

専用の払込票がございます。必要な方は、お電話またはメールにてお問い合わせください。

【三井住友銀行】

銀行名：三井住友銀行国立支店 口座番号：普通預金 0921148
口座名義：社会福祉法人滝乃川学園 理事長 石井慈典

【三菱UFJ銀行】

銀行名：三菱UFJ銀行府中支店 口座番号：普通預金 0002309
口座名義：社会福祉法人滝乃川学園 理事長 石井慈典

130周年記念寄附について

老朽化した作業棟を建て替える「新棟建設プロジェクト」を職員が中心となり立ち上げました。そこには、地域の皆様と共に過ごせるような場所をコンセプトに夢をたくさん詰め込んでいます。現在、企画準備中ですが、近々みなさまにご案内させていただく予定です。お手間を軽減できるよう、インターネット寄附の導入も検討しております。

引き続きのご支援をお願い申し上げます。

感謝録
寄附者ご紹介

日頃より滝乃川学園に多大なるご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。ホームページにて、令和5年3月1日から令和5年6月30日までにご寄附いただきました皆様をご紹介させていただいております。



滝乃川学園のホームページの採用情報ページリニューアル

昨年のホームページリニューアルに続き、求職者向けのページについてもリニューアルを行いました。

働く環境や、実際に働いている人たちの声、キャリアパスなど、ここで働く姿をイメージしていただけるようなページとなりました。滝乃川学園での働き方が気になる方、まずは覗いてみてください。



滝乃川学園ボランティア募集！

滝乃川学園では、日中活動支援、余暇活動支援、園内環境整備（除草・落ち葉掃きなど学園内の清掃・整備）などのボランティア活動をしてくださるボランティアの方を募集しています。イベントボランティアは、随時ホームページにて情報を掲載していきます。ぜひお気軽にお問い合わせください。

ボランティア担当

【電話】042-573-3950（9時～17時）

滝乃川学園ガーデンプロジェクト

学園の中にある500坪ほどの敷地にコミュニティガーデンを作り、内外の人がみんなで協力して、維持管理をしながら、誰もが憩うことができる場所を目指して活動しています。まずは気軽にガーデンの見学にいらしてください。お待ちしております！

【日時】9/17（日）、10/7（土）、11/12（日）、12/2（土）いずれも10時～15時頃（出入り自由）

★10/28（土）ものの市に出展予定！

【場所】聖三一礼拝堂前コミュニティガーデン

【服装】汚れてもよい服装、靴

ガーデンプロジェクト担当 糸永（法人本部）

【電話】042-573-3950（9時～17時）

矢川だより

No.131

矢川だより 第131号

2023年 8月発行

発行 社会福祉法人 滝乃川学園

制作 矢川だより編集会議

合同会社三画舎



〒186-0015

東京都国立市矢川三丁目16番地の1

電話 042-573-3950 (代表)

メール soumu@takinogawagakuen.jp

HP <https://www.takinogawagakuen.jp/>

